
恵那峡

岐阜県

中津川市と恵那市の魅力をゆったりのんびり

歴史ある山城と中山道。時の足跡を訪ねながら、中津川、恵那の今にふれてみませんか。

ゆるり旅

Nakatsugawa&Ena

中津川・恵那


光秀まつり


付知峡


地歌舞伎


杵振り花馬祭り


五平餅


栗きんとん


朴葉寿司


馬籠宿


坂折棚田


獅子舞

山

絶景を望む、巨岩に築かれた城

中津川 国指定史跡

苗木城跡

壮大な石垣を巧みに構えた二つの山城をめぐる



「続日本100名城」にも選定されている苗木城跡は、中津川市内を東西に流れる木曽川の右岸、一段と高くそびえる山頂にあります。木曽川から天守跡までの標高差は約170m、山全体に無数にある巨大な自然石を城壁に取り込んだ独特の構造が特徴です。現在は天守跡に展望台が設けられ、恵那山と木曽川の美しい景色を楽しむことができます。
2026年には築城500年を迎えました。

イメージCG：淺野孝司氏制作

天守跡から望む自然の風景

天守展望台からは、恵那山と木曽川、そして中津川の街から恵那の笠置山までがパノラマで一望できる。





苗木城跡めぐり

苗木遠山史料館
電話／0573-66-8181

史料館で下調べ

有料

苗木城跡ボランティアガイドをご希望の方は、一週間前までに史料館へお申込みください。


足軽長屋 城跡の全容


大矢倉 自然の巨石


天守展望台 天晴れ


笠置矢倉 絶景

城

二大山城跡を訪ねて



日本三大山城、壮大な石垣を誇る霧ヶ城

岩村城跡

恵那

岐阜県指定史跡

全国で最も高い標高717mに築城されたことで日本三大山城のひとつとされ、「日本100名城」にも選定されている岩村城は、180mもの高低差を巧みに利用した要害堅固な山城で、霧が多いこの地方の気候も城づくりに活かされ、別名「霧ヶ城」とも呼ばれています。建物は現存していませんが、今も水を湛える霧ヶ城伝説にもなった「霧ヶ井」などが現在でも確認できます。

イメージCG：成瀬京司氏制作



岩村城下町めぐり　食べ歩きも楽しみ

明知鉄道岩村駅から城跡までをつなぐ本通り。英傑と女城主ゆかりの城下町は繁栄当時の旧家が今も佇みます。



岩村城跡めぐり



岩村歴史資料館
電話／0573-43-3057

資料館で下調べ

有料

岩村町観光ガイドをご希望の方は、10日前までに下記へお問い合わせください。
恵那市観光協会岩村支部
電話／0573-43-3231



復元された藩主邸

本丸めざして



一の門

まだまだ



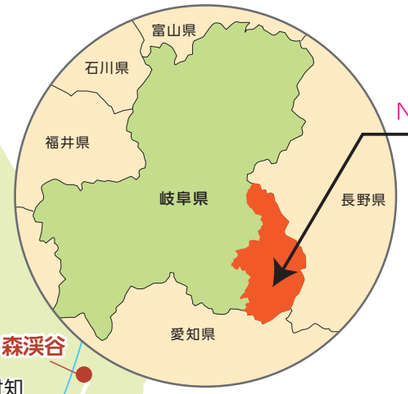
八幡宮跡

もう少し



本丸

到着



中津川市・恵那市
Nakatsugawa&Ena

たっぷり遊んだあとは、湯ったりと。

中津川市・恵那市には沢山の良泉があり、薬効高いラジウム温泉も楽しめます。
QRコードから宿泊施設を探すことができます。
日帰り入浴不可の温泉もございます。ご利用前にご確認ください。



今夜の宿は・・・
中津川市の宿泊施設を探す
中津川観光協会・宿泊ページへ

ゆったりゆるり

今夜の宿は・・・
恵那市の宿泊施設を探す
恵那市観光協会・宿泊ページへ

ゆったりゆるり

●観光情報はこちらから

中津川市観光案内所
TEL：0573-62-2277

恵那市観光協会
TEL：0573-25-4058

※掲載されている施設の営業時間、料金等は変更されている場合がございますので、お出かけ前に一度お確かめください。

発行元　中津川・恵那観光推進協議会
〒509-7203 岐阜県恵那市長島町正家1067番地の71恵那総合庁舎内　TEL：0573-26-1111(内線411)

令和8年9月　改訂



A 大井宿
（木曽海道六拾九次之内　大井（広重））



B 中津川宿〈晴れの中津川〉
（木曽海道六拾九次之内　中津川（広重））



不明 中津川宿〈雨の中津川〉
（木曽海道六拾九次之内　中津川（広重））



C 落合宿
（木曽海道六拾九次之内　落合（広重））



D 馬籠宿
（木曽街道　馬籠駅　峠ヨリ遠望之図（英泉））

★は、浮世絵の風景はここからのものだろうと思われる場所。
WC トイレ
休憩所

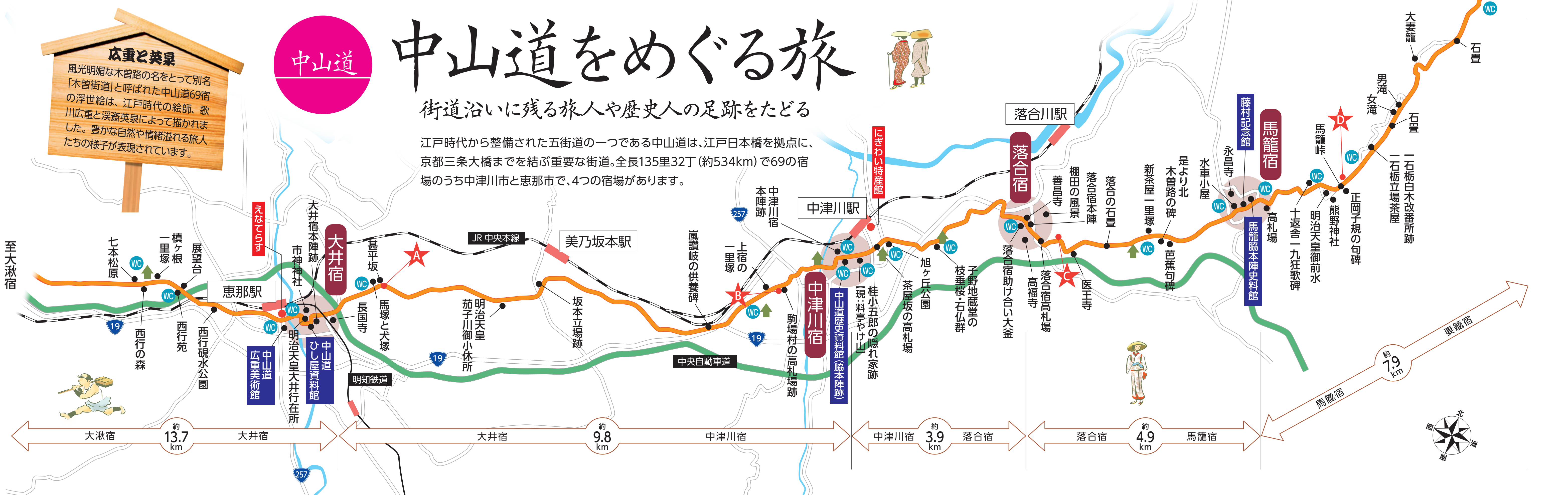
広重と英泉

風光明媚な木曽路の名をとって別名「木曽街道」と呼ばれた中山道69宿の浮世絵は、江戸時代の絵師、歌川広重と渓斎英泉によって描かれました。豊かな自然や情緒溢れる旅人たちの様子が表現されています。

中山道をめぐる旅

街道沿いに残る旅人や歴史人の足跡をたどる

江戸時代から整備された五街道の一つである中山道は、江戸日本橋を拠点に、京都三条大橋までを結ぶ重要な街道。全長135里32丁（約534km）で69の宿場のうち中津川市と恵那市で、4つの宿場があります。



中山道 大井宿
ガイドに耳を傾けながら大井宿散策



中山道ひし屋資料館

当時41軒の旅籠が立ち並び大いに賑わい誇ったとされる大井宿。ボランティアガイドと一緒に名所や宿場散策を。



大井宿本陣



大井橋

中山道 中津川宿
中津川宿界隈で和菓子屋めぐり



栗納豆

栗きんとん発祥の地である中津川は、古くから多くの和菓子屋が軒を連ねる。歴史を散策しながらお店を覗くのも旅の楽しみ。

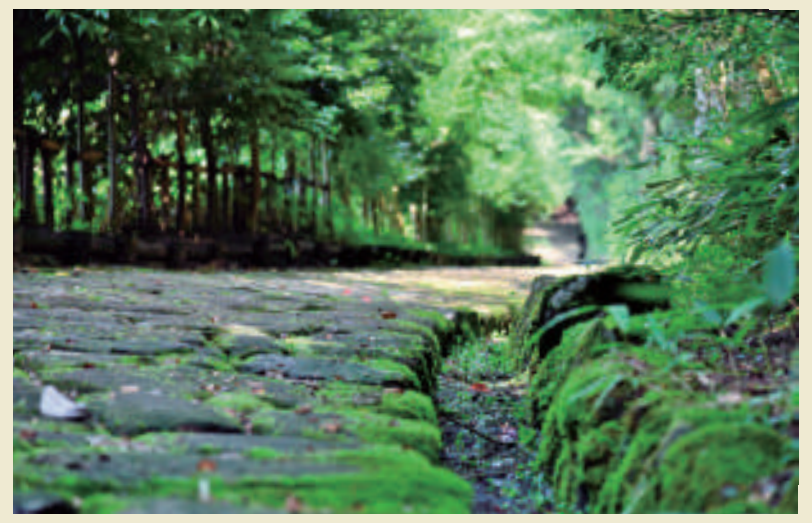


中山道歴史資料館（脇本陣跡）



「栗きんとん発祥の地」碑

中山道 落合宿
当時の旅人に思いをはせ石畳散策



落合の石畳

落合宿の魅力は、何といっても全長840mにおよぶ石畳。一部には江戸時代からの石畳が、今もそのまま残っています。



落合宿本陣



落合の棚田

中山道 馬籠宿
文豪 藤村のふるさと馬籠を歩く



藤村記念館

藤村記念館もある馬籠宿は、全国でも珍しい坂道に沿って造られた宿場町。馬籠宿から妻籠宿までの約8キロは、人気のハイキングコースです。



石坂の両脇に並ぶ宿場街



馬籠脇本陣史料館

恵那市



恵那峡めぐり

約100年前に木曽川をせき止めて作られた大井ダムによってできた人造湖。両岸には、奇岩・怪石が立ち並び、春は桜、夏は新緑、秋は紅葉、冬は水鳥が多く集まり、四季を通じた景観を堪能できます。



富士見台高原

中央アルプスの南端、恵那山系にあたる標高1,739mの富士見台高原。山の中腹まで車で行ける手軽さで、初心者にも人気のスポットです。山頂では、恵那山、北アルプス、南アルプス、中央アルプスを見渡す壮大な360°のパノラマが広がります。【紅葉の見頃：10月中旬～11月中旬】



大正ロマン館

日本大正村

かつて蚕糸を地場産業としていた頃の町並みをそのまま保存し、建物や風景すべてに大正時代の情緒がいきている日本大正村。大正浪漫にタイムスリップできる矢絣袴のレンタル衣装も人気。有料観光ガイドもございます。

●住所/恵那市明智町456(日本大正村観光案内所)●電話/0573-54-3944●時間/通常(3/1～12/14)9時～17時(受付時間:16時30分まで)冬季(12/15～2月末日)10時～16時(受付時間：15時30分)●休館日/年末年始(12/29～1/3)●入館料/【有料施設共通券】大人(高校生以上)700円、小人(小・中学生)500円【1館のみ入場※大正ロマン館・大正村資料館・大正時代館・司葉子記念館いずれか】大人(高校生以上)300円、小人(小・中学生)150円、団体割引あり【日本大正村WEBサイト】http://nihon-taishomura.or.jp/【矢絣レンタル料(1日)】男性用3,000円、女性用2,000円、子供用1,000円【観光ガイド】～2h(3,000円)、～3h(4,000円)、3h～(5,000円)【大正村有料施設は曜日ごとに休館しています】



明智光秀ゆかりの地

落合砦と明智光秀産湯の井戸

「土岐明智城」とも呼ばれる落合砦。この砦で光秀が生まれたとされています。



於牧の方墓所

光秀の母・於牧の方を偲び、里の民が建立したといわれてます。

美術館へ行こう 恵那



◉横井照子ひなげし美術館◉

国際画家横井照子氏の作品を展示。高山市から築百年近い板倉を移築・改修した建物も見どころ。季節ごとの企画展も開催。

●住所／恵那市大井町2632-105●電話／0573-20-1181●開館時間／10時～17時(入館は閉館30分前まで)●休館日／月曜日(月曜日が祝日等の場合は翌日)、年末年始 ※臨時休館あり●利用料金／一般400円、小・中・高校生300円(団体割引あり)



◉中山道広重美術館◉

歌川広重などの浮世絵版画を中心に、「木曽海道六捨九次之内」など主に広重と木曽街道(中山道)をテーマとした作品約500点を展示している。

●住所／恵那市大井町176-1●電話／0573-20-0522●開館時間／9時30分～17時(入館は閉館30分前まで)●休館日／月曜日(祝日を除く)、祝翌日、年末年始 ※臨時休館あり●利用料金／一般520円・特別企画展820円・18歳以下無料(団体割引あり)●スポンサー制度で水曜日と金曜日の入館料は無料。

中津川市



馬籠ノスタルジー

中山道69宿のうち木曽谷には11の宿場が置かれており、馬籠宿は板橋を1番目とすると43番目になる宿場町。石畳や桝形などが当時の雰囲気を漂わせています。ここは文豪、島崎藤村の出生地でもあります。

美術館へ行こう 中津川



◉東山魁夷　心の旅路館◉

日本美術画壇を代表する東山魁夷の版画作品を展示。青年時代の旅で受けた心のふれあいが縁となり、画伯より約500点余りの寄贈を受けた。

●住所／中津川市山口1-15●電話／0573-75-5222●開館時間／9時30分～17時(入館は閉館30分前まで)●休館日／水曜日(水曜日が祝日等の場合は翌日)、(12月27日～1月5日)※臨時休館あり●利用料金／一般330円、中学生以下無料(団体割引あり)



◉熊谷守一つけち記念館◉

画壇の仙人とも呼ばれた洋画家 熊谷守一の作品を展示。油彩画・墨彩画・遺品など所蔵品約500点のうち油彩画は100点を超え、その数は国内最大規模。

●住所／中津川市付知町7713●電話／0573-83-0050●開館時間／10時～17時(入館は閉館30分前まで)●休館日／月曜日(月曜日が祝日等の場合は翌日)、年末年始※臨時休館あり●利用料金／一般700円、中学生以下無料(団体割引あり)



ストーンミュージアム博石館

地場産業である石材加工を活かした石のテーマパークです。



かしも明治座

明治27年に多くの村人の力によって創建された貴重な芝居小屋。



根の上高原

標高約900mの高原。毎年5月上旬にはつつじ祭りが開催されます。



椛の湖自然公園

オートキャンプ場を併設した公園一面にはソバ畑が広がります。



夕森渓谷

渓谷内の竜神の滝周辺の散策路では、ウォーキングが楽しめます。

郷土を食べる 中津川・恵那

栗菓子文化から郷土伝統の味をたのしむ

中津川市・恵那市は全国有数の栗産地。古くから栗菓子が作られ、両市で50店舗以上の和菓子店があります。また、季節ごとの行事や習慣を大切にする文化から生まれた、この地域ならではの個性豊かな味も自慢です。



県内生産量1、2位

岐阜県の栗の生産量は656トンで全国第4位。中津川・恵那は県内生産量の1、2位を誇っています。



栗きんとん

秋を伝える職人手作りの栗菓子。しっとりとした食感に栗の風味を堪能できる絶品。



朴葉寿司

初夏の郷土料理で、爽やかな朴葉の香りが口に広がる。具のバリエーションも楽しみの一つ。



五平餅

胡麻やくるみの香ばしい香りと甘辛いタレが食欲をそそる郷土代表の料理。形は団子型とわらじ型。



からすみ

桃の節句に家庭で作られてきた郷土のお菓子。米粉のもちっとした食感で素朴な味わいが魅力。

乗って遊んで 中津川・恵那

ローカル鉄道と遊覧船でのんびり

個性豊かなモビリティで楽しむ。木曽川の名所「恵那峡」を船に乗って観光したり、中津川市・恵那市を縫って南下する、全線25.1キロの路線、明知鉄道で味わう四季の味。



通年開催

恵那峡遊覧船

季節ごとに移り変わる大自然や奇岩など恵那峡の大パノラマをジェット船で楽しむことができる。

●電話/0573-25-4800●料金/ジェット船・大人1,500円、小人(小学生以下)750円(ただし、未就学児は大人1名につき1名無料)(団体割引有り)●所要時間/約30分●年中無休(季節によって運行時間が異なります)



通年開催　要予約

明知鉄道

年中楽しめるグルメ列車を運行。沿線の風景を楽しみながら、地元の食材を生かした料理を車内で味わうことができる。

●電話/0573-54-4101●料金/2,800円～●運行期間/通年(毎週火、水、木、金、土、日曜日)●運行時間/(臨時列車)恵那駅出発12時23分～明智駅到着13時17分(ダイヤ改正により発着時間は前後します)

お土産選びはここで！！





秋限定　中津川

中津川 栗きんとんめぐり

にぎわい特産館

●電話／0573-62-2277●営業時間／8時30分～18時●休業日／年末年始(12月29日～1月3日)、2月第3日曜日



JR恵那駅横

秋限定　栗くらべ

恵那

いいとこ いいもの いいえな発見!!

えなてらす

恵那市観光物産館

●電話／0573-25-4058●営業時間／9時～18時●休業日／年末年始(12月30日～1月4日)